

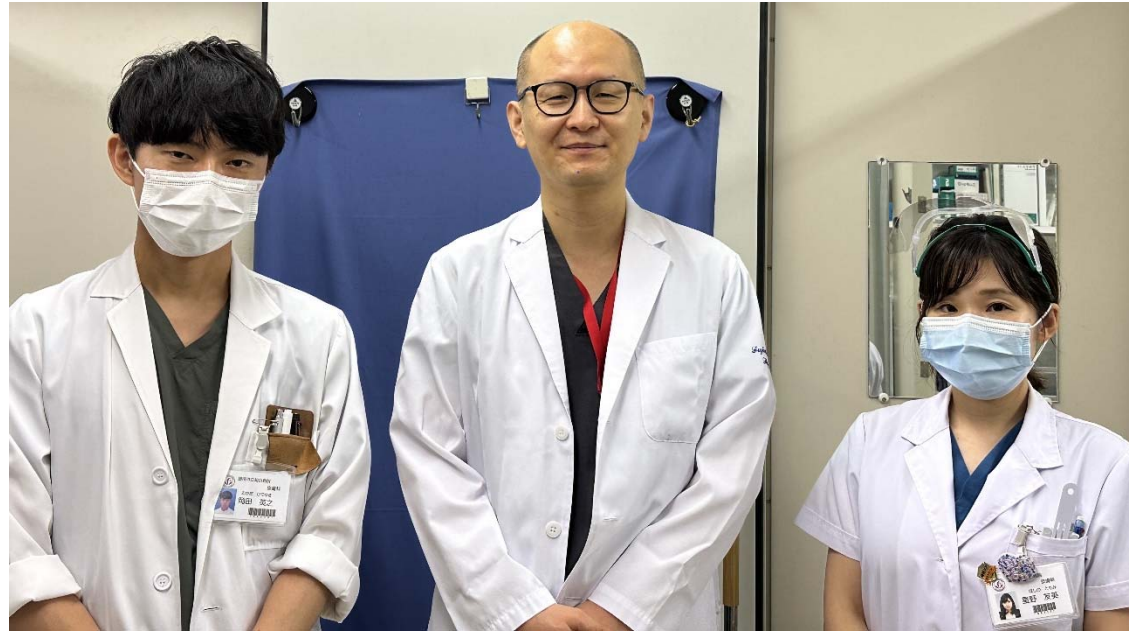
令和5年度診療科別目標発表



皮膚科

医師の紹介

皮膚科



No.	氏名	役職等
1	矢田貝 剛	科長
2	星野 友美	医長
3	岡田 英之	県派遣医師(医員)

中期目標・令和7年度に目指す姿



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

皮膚科

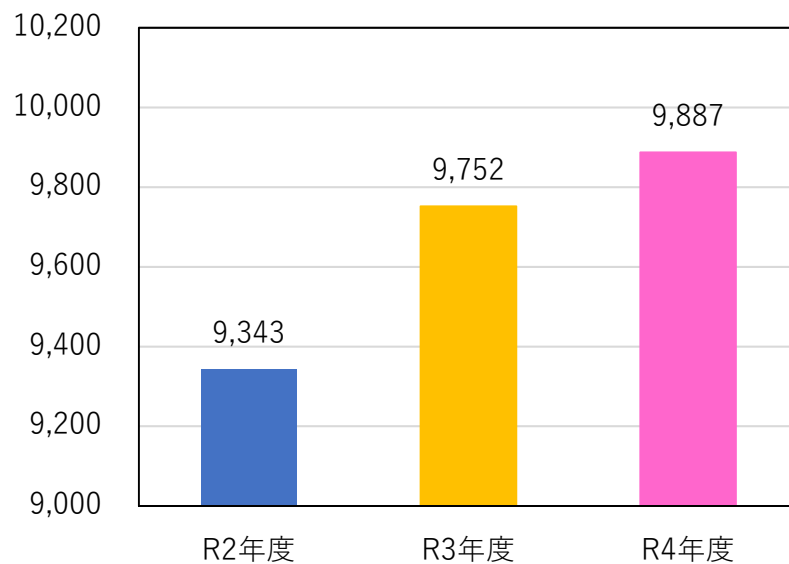


炎症性皮膚疾患の拠点病院

- ・ 志太榛原地域の炎症性皮膚疾患診療の拠点となる
- ・ 皮膚科専攻医の教育施設として充実を図る
- ・ 志太榛原地域の難治症例の受け皿となる

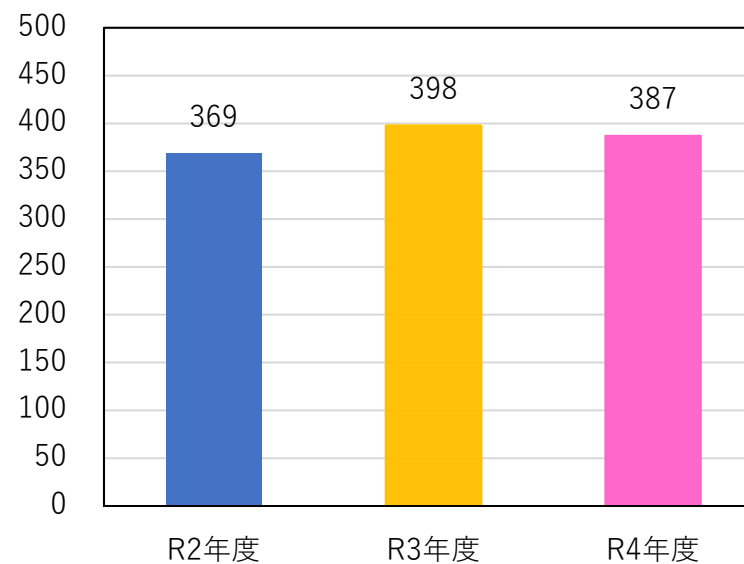
外来患者、紹介患者数

外来患者数



■ R2年度 ■ R3年度 ■ R4年度

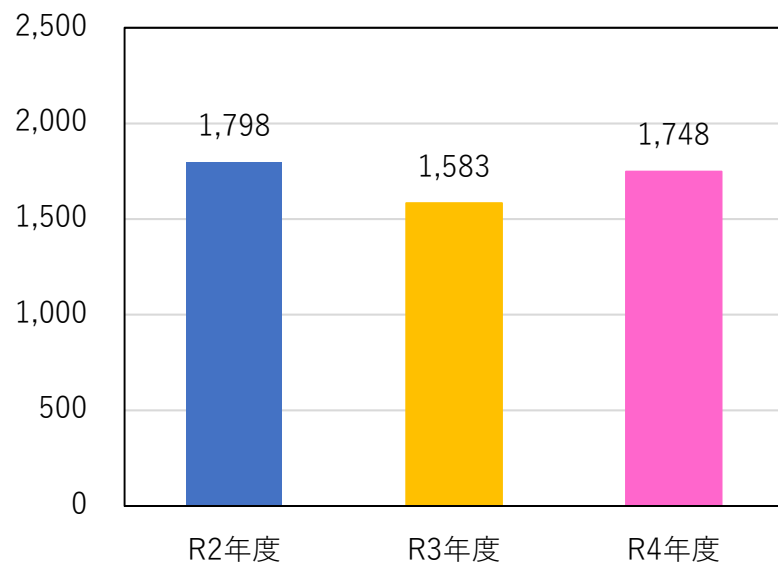
紹介患者数



■ R2年度 ■ R3年度 ■ R4年度

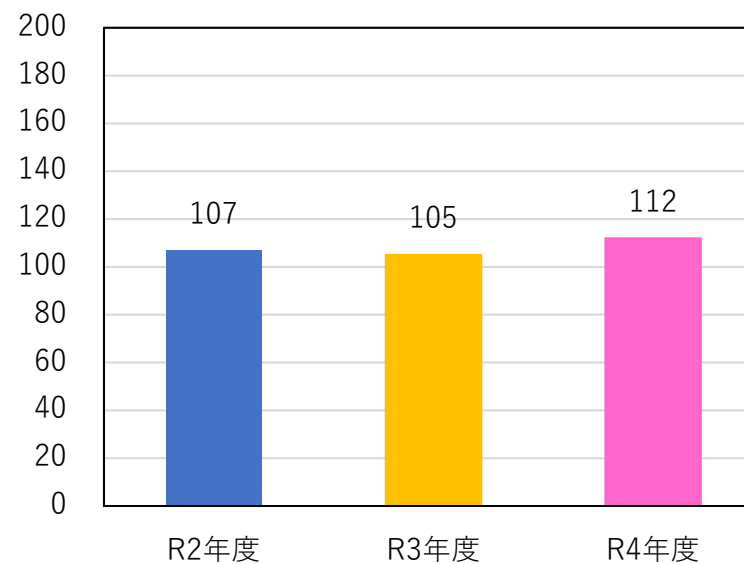
入院患者数、新入院患者数

入院患者数



■ R2年度 ■ R3年度 ■ R4年度

新入院患者数



■ R2年度 ■ R3年度 ■ R4年度

入院患者病名別症例数

皮膚科

DPC病名別症例数	R2	R3	R4
帯状疱疹	31人／年	39人／年	37人／年
膿皮症(蜂窩織炎等)	26人／年	28人／年	35人／年
紅斑症(薬疹等)	3人／年	5人／年	2人／年
敗血症	6人／年	4人／年	1人／年
脱毛症(円形脱毛症等)	5人／年	4人／年	5人／年

※girasol抽出データ(MDC6分類)による

新しいがん治療薬による新しい薬疹

2000年代～

分子標的薬

正常細胞で標的分子を共有している部位に皮膚障害

ざ瘡（ニキビ）様皮疹

爪囲炎

乾皮症（ドライスキン）

手足症候群

2010年代～

免疫チェックポイント阻害薬

T細胞の活性化により皮疹が出現

乾癬型薬疹

苔癬型薬疹

水疱型薬疹

白斑

多型紅斑

Stevens Johnson syndrome

他剤による薬疹の増悪

短期目標・令和5～6年度の目標

皮膚科

No.	項目	目標
1	薬物療法の強化	乾癬、アトピー性皮膚炎に対する総合病院に特化した薬物療法の治療件数を増加させる
2	志太榛原地域からの紹介の強化	志太榛原地域の開業医、総合病院と連携し、地域医療に貢献する
3	抗がん剤による薬疹	薬疹への対応を行う

決 意

志太榛原地域の中心として
炎症性皮膚疾患の先端治療、
難治症例の診療を行います。